



《 マドリッド最新情報 》

● マドリッドの観光周遊バス運行再開

運行を一時中止していたマドリッド市内の観光周遊バス「Madrid Vision」が運行を再開しました。次の運行業務を担う会社が競合入札により決まる6月まではマドリッド市交通局 (EMT) が運行を継続します。ルートは従来通りで、歴史地区とモダン地区の2ルートです。

【運行時間】毎日10時～19時、20分毎に運行

【料金】1日券: 大人17.5ユーロ / シニア・子供 9ユーロ

2日券: 大人22ユーロ / シニア・子供 11.5ユーロ

● 第34回マドリッドマラソン4月17日開催

マドリッドマラソンは1978年の初回以来、20万人以上が参加したスペイン国内最大のマラソン大会。コースはレコレトス通りからスタートし、マドリッド中心を南北に走るカステヤーナ通りをチャマルティン駅付近まで北上、カサ・デ・カンポなどの緑地帯や王宮をはじめとする観光名所をめぐり、レティーロ公園でゴールを迎えます。優雅なマドリッドの建造物や町並みを堪能できる充実のコースです。もっと気軽にマドリッドでマラソンを体験したいというランナーの方には併催される10キロマラソンがお勧め。前述のカステヤーナ通りを往復するコースです。お申し込みの詳細は公式ウェブサイトにて。

URL: www.maratonmadrid.org

● ティッセン・ボルネミッサ美術館 企画展情報

3月8日から6月5日まで、ティッセン・ボルネミッサ美術館では、マドリッド貯蓄銀行財団との共催で、『HEROÍNAS (ヒロイン)』展が開かれます。様々な特徴と時代背景の女性を題材に世界各国から約120点の写真や絵画を集約し、新しい時代の女性像をテーマごとに展示します。また、3月14日、22日にはノルウェーやアメリカ人女性アーティストによるジャズコンサートが館内大ホールにて行われます。

URL: www.museothyssen.org / Eメール: promocion@museothyssen.org

《 豪華観光列車アル・アンダルス 2012年に運行予定 》

2004年から運行が中止されていた豪華観光列車アル・アンダルスが2012年に再運行する予定です。去る1月に開催された観光見本市 FITUR にてスペイン国鉄 (RENFE) と北スペイン鉄道 (FEVE) が2012年運行再開に向けて協定を結びました。北スペイン鉄道が今後6年間経営・操業を担当し、スペイン国鉄が車両管理など技術面をサポートします。

《 アルハンブラ宮殿 ライオン像の展示期間延長 》

アルハンブラ宮殿ライオンの中庭は残念ながら未だ考古学関係の調査中ですが、修復が終わったライオン像はカルロス5世宮殿にて展示されています。この度、これら修復を終了した12頭のライオン像の展示が、2011年9月30日まで延長されることとなりました。展示場の収容人数は60人、30分の無料ガイドツアーも行われています。(要予約)

Tel: +34 958 575 126 / Eメール: alhambraeduca.pag@juntadeandalucia.es



《空港で気軽に愉しむミシュラン・シェフの味》

スペインを代表する空の玄関口、マドリッド、バルセロナ、マラガの空港にはそれぞれミシュランに格付けされたシェフ監修のレストランがあります。搭乗前の時間を利用して、カジュアルに一流シェフの味を試してみたいはかがでしょうか？

空港	レストラン	シェフ	参考
マドリッド バラハス空港 T4	エル・マドローニョ (El Madroño)	Beatriz Sotelo(☆)	前菜、メイン、デザート のプリフィク スコース 約30ユーロ
バルセロナ エル・プラット空港 T1	ポルタ・ガイグ (Porta Gaig)	Carles Gaig(☆)	3品+デザート 約30ユーロ
マラガ空港 T3	ラ・モラガ・エアポート (La Moraga Airport)	Dani García(☆)	アラカルト 約25ユーロ~30ユーロ

《FCバルセロナの3選手のスパイクを見に行こう！》

バルセロナから西へ約 100 キロ内陸に位置するレイダ。その市内にある「おもちゃ・ロボット博物館」は、サッカーファン必見の隠れた名所。昨年のバロンドールに選ばれたメッシをはじめ、最終選考に残った、イニエスタ、シャビの FC バルセロナ 3 選手のスパイクが常設展示されています。

おもちゃ・ロボット博物館(Museu de Joguets i Autòmats)
Plaça Major, 23, 25340 Verdú (Lleida)
Tel: 973 34 70 49 / Fax: 973 34 72 38
Email: info@mjoguets.com WEB: www.mjoguetsautomats.com

レイダへのアクセス⇒バルセロナからスペイン国鉄(RENFE)で約 1 時間。

《MNAC ロマネスク美術部門が改修工事》

国立カタルーニャ美術館(MNAC)改修工事に伴い、同美術館の目玉でもあるサン・クリメント教会の全能のキリスト壁画を含むロマネスク美術部門が閉館となっています。2月10日から5月15日まで同部門の所蔵品はマドリッドの MAPFRE 財団にて展示されています。(入場無料)

MAPFRE 財団

【展示室】SALA RECOLETOS

【住所】Paseo de Recoletos 23 - Madrid - 28004

【Tel.】+34 91 581 61 00

【開館時間】月 14:00 ~ 20:00 / 火~土 10:00 ~ 20:00 / 日祝 11:00 ~ 19:00

【アクセス】地下鉄: L4 Colón 駅、または L2 Banco de España 駅下車



《サグラダ・ファミリア 開館時間変更・閉館のお知らせ》



© Pep Daudé / Basílica de la Sagrada Família

バルセロナのサグラダ・ファミリアの開館時間が宗教行事のため下記の通り変更となる予定ですので、ご注意下さい。(2月24日現在)

日時	開館時間
3月19日	09:00～14:00
3月27日	09:00～14:00
4月17日	15:00～19:00
5月08日	09:00～14:00
6月05日	09:00～14:00
7月03日	09:00～14:00
8月13日～15日	終日閉館
9月25日	09:00～14:00
10月16日	09:00～14:00
11月02日	09:00～14:00
12月18日	09:00～14:00

《サラマンカ旧市街のバーチャルツアー》

歴史ある大学都市、そしてスペインで最も美しいといわれるマヨール広場があるサラマンカ。世界遺産にも登録されているその旧市街をバーチャルツアーで旅してみませんか？下記の URL にアクセスすると、ローマ橋を渡って旧市街に入り、サラマンカ大学、貝の家、マヨール広場、サン・エステバン教会などが鮮明な画像でご覧いただけます。

www.salamancatourvirtual.es

《ホテル連盟 RUSTICAE 海外市場でのマーケティングを強化》

“RUSTICAE” The Goodlife Company は、小規模で質の高いホテルで構成されるグループで、スペインをはじめ、ポルトガル、モロッコ、アルゼンチンで約200軒のホテルとスペインの115軒のレストランが登録されています。登録ホテルの85%は、風光明媚な田園地域にある古城や昔の貴族の屋敷のような文化財的な建物を改築したもので、部屋数は最高で40部屋と、宿泊客の一人一人に細かいサービスが行き届くように配慮されています。また、マドリッド、バルセロナ、ブルゴス、コルドバ、グラナダ、サラマンカやセビーヤなどの都市部においては“Metrópolis”ブランドのもと、主に歴史的建造物に囲まれた旧市街において同様のサービスコンセプトで展開されています。2名2泊の朝食込みの宿泊料金、ホテルでの夕食一回、ミシュランに格付けされているレストランでのコース料理がパックになった“モメント・ガストロノミコ” (Momento Gastronómico) などのプランも提供しています。

【問合せ】

RUSTICAE THE GOODLIFE COMPANY

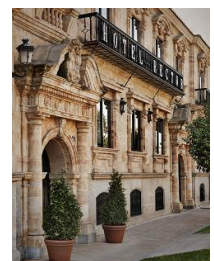
www.rusticae.es

Ms. Lisa McGregor

E-mail: lisa@rusticae.es /Tel. +34 91 859 64 75



Casa de San Martín



Hotel Rector